

上級審判員申請について

公認審判員手帳記入について（鉛筆での記入は不可）

- ① 日付は和暦で記入し、競技場名もはっきりと記入する。
- ② 大会名は省略し過ぎないように注意する。
例…県総体 → 第〇回 △□県高校総体
- ③ 記録を記入するとき、勝ちチームを左側、負けチームを右側に記入する。
- ④ P. Ref. の欄には、ペアを組んだ審判員をフルネームで記入する。
- ⑤ 1 競技ごとに必ず大会審判長の捺印を受けること。
- ⑥ 「受講証」欄は講習会受講の際、各事項を記入し講師の捺印を受けること。
主催…日本協会、ブロック協会、都道府県協会、各連盟
講師…日本協会審判部長、審査指導委員会委員、ブロック協会審判長
都道府県協会審判長、各連盟審判長
- ⑦ 日付が前後逆になったもの、受講証のコピーを貼りつけたもの、備考欄に記入されたものは認められない。



競技規則必携 平成 19 年版 164・165 ページ「審査指導委員会通達」を熟読し、手続きに誤りがないように注意すること。